くサポだより

vol.15 R7.2.28 福島県ため池サポートセンター

> 福島県ため池サポ ا ا セ ンターで は、

ため池に係る技術研修会の実施

2

市町村・ 月4日に、 土地改良区担当者68 県内のため池整備に携わる県 名の方々を対

象に、 め池に関する技術研修会を一 福島県農業総合センターにおい |部構成で開 てた

ました。(写真1)

に係る防災工 第 部 福島県の 事推進 防 計 画 の 重点農業用 見直 に た め 池 7

第 部 の講義では、 福島県農林水産部

地 和3年に策定した福島県の 管理課長 の馬場岳志氏を講師に迎え、 「防災重点農業

施 和7年度に向けた見直しや、これまでの 用ため池に係る防災工事等推進計画」の令 状況についてお話をいただきました。 実

防災工事を優先すべきため池として、 1

ら 洪水吐の能力不足により、 の越流による決壊の恐れがあるため池、 豪雨時に堤体か

3 ②構造物周りから漏水が確認されるため池、 堤体の嵩 上げ履歴があるため池について

ため

池

の状態を確認するにあ

て8つ

の項目をまとめたチェ

の

説明がありました。



部 農業用た め い て池 ഗ

第二 管理

話をいただきました。 師に迎え、 部の運天元気氏、 サルタンツ株式会社東北 め池の管理に関する着眼点等の ため池の管理に関する講義では、 第二部の講義 ため池の構造と機能、 ため池を取り巻く状況 では、 山手正昭氏を講 N T 支社技術 C コン

や課題、

ック (1) ため池の状態チェック (リスト1)※研修会資料より抜粋 洪水吐に土のう等を設置していませんか? ため池や洪水吐に土砂、流木、

チェック欄 ゴミが堆積していませんか? ☑ 大雨時の水位が危険であると感じたりすることはありませんか? 堤体の法尻部及び地山接触部付近に漏水はありませんか? 堤体や管理用道路に草木等が茂っていませんか? ៧ ⑧ ため池の底干しをしていますか?

た。 リスト(リスト1)が示されまし 時の対応、 日常管理、 8つの項目に連動して、 ②定期管理、 ④応急措置とい 3 非常 つ 1 た

具体的な管理手法につい ての

明がある りました。

☑

✓

ため池 の低水位管理について

は、 をする上で困っていることに 意見をご紹介します。 る状況」について寄せられた 重点農業用· ついて聴き取り調査を行 た。 低水位管理をおこなって ため 関係市町村に対して防災 池 調査結果の プサポ ポ ため池の保全管理 センタ 一部とし い I ま で

果(グラフ1)があります。

低水位管理を行ってい 台風や大雨 る 理 が

(グラフ1)洪水調節効果※農林水産省HP

「豪雨時に備えた低水位管理の取組」より引用)

たり、 られる場合の応急対策の 予想される場合に事前放流 由については、 などが挙げられました。 る流域治水対策の 漏水や施設劣化等が見 ためであ また、 た め

貯水

う呼び

強け

ているという意見

もありました。

期待できます。

よる決壊から堤体を守る効果も

徐

々に下げるようにし

ましょう。

時にため池堤頂部からの越流

閑

期には低水位管理をするよ

農業利用の無

い

ため池や、

て

ま

た、

た

め池

の貯水位を下げ

洪水量

おくことにより、

大雨や

·地震

池 洪水被害を軽減する洪水調 流入水を一 確保することにより、 で下流域の家屋や農地などへの の貯水位を下げて空き容量を 般に、 低水位管理にはため 時的に貯留すること 降 雨 節効 時 ഗ

す。

つ目は

の留意点が二つありま

低水位管理を行う際

とです。 障 減するなどし、 の 無 い 範囲 受益農 で行うこ 拠が増 必要な

上で実施しましょう。 貯水容量が変わってい 必要量の再把握をした る場合もありますので、

洪水調節

低水位管理を

時間

位を下げないことです。 一つ目は、 急に貯水

堤体へ 急な貯水位の変動は、 の水の浸透によ

斜樋を上から順に開け、 急放流の場合を除き、 り法面のすべり等を招 緊 貯 ため池管理者の方の相談窓口

く恐れがあります。

水位を下げる際は、

3 5 <u>ක</u> 0 5 0 3

受付日時

 $: 0.0 \sim 1.6 : 0.0$ 平日 9 ※ 祝日、

農業用ため池管理者からの、ため池に関するご相談やお悩み等をお受けし、 福島県の各農林事務所又は各市町村の担当部署へ対応の調整を致します。

福島県ため池サポートセンター

福島県福島市南中央三丁目36番地(福島県土地改良会館内) 所在地

 $0\ 2\ 4-5\ 3\ 5-0\ 3\ 8\ 3$ TEL 024 - 535 - 0358**FAX**

E-mail: tameike-support@midorinet-fukushima.jp ホームページ:https://www.midorinet-fukushima.jp/